



にじのうた

虹の詩



千葉市立千城台西中学校

学校だより 06-13 号最終号

令和 7 年 3 月 24 日 (月)

令和 6 年度千城台西中学校だより「虹のうた」は原則、毎月月初めに発行し、学校の情報をお知らせしてまいります。

なお、ホームページにもアップしています。

令和 6 年度 修了式

校長 大 日 方 一

本日をもって令和 6 年度が終了します。それぞれの立場、役割を考え、頑張る姿をたくさん見られたこととてもうれしく思います。皆さん、進級をしますが、今年度同様に来年度もあらゆる場面や活動で活躍する姿を期待します。

さて、先日の予餞会、素晴らしい会となりました。予餞会では、学年・学級が先輩たちのために役割は違えども一生懸命活動する姿に感動しました。笑いあり、そして心温まる発表をたくさん見ることができたのと同時に、先輩への感謝の気持ちが確実に届いたと感じました。そして、学年・学級のパワーあふれる団結力を改めて見させてもらったことにうれしく思えました。

また、卒業式においては、3 年生が立派な態度や歌声は感動しましたが、あのような厳粛な雰囲気を作り出してくれたのは、在校生の素晴らしい態度があったからです。式練習の時にも先生方の言葉からもあなたたちが卒業を迎える来年、再来年も後輩たちが立派な式を演出する伝統を築いてくれると確信しました。千城台西中学校は本当に素晴らしい学校だと胸を張って言い切れると感じました。学校評議員をお招きし見ていただきましたが、「素晴らしい」「楽しそう」という言葉をたくさんいただきました。地域の方々も、私同様、皆さんの姿を認めてくださっています。これは本校の強みだと私は感じます。ぜひこれからも一生懸命な姿を見せ続けてほしいと思います。予餞会・卒業式に限らず様々な活動で皆さんが、仲間や先生方と共に、日々努力を重ねてくれた証だと私は思います。そのおかげで、私も楽しく毎日を送ることができ、あっという間の一年間でした。皆さんに感謝しています。ありがとうございました。

皆さんのこの一年の素晴らしい活躍は、千城台西中学校の歴史に大きく貢献したと感じています。今年の活躍、成果は高く評価していますが、現状に満足することなく、毎日少しずつでも良いので、一步一步成長することを期待しています。皆さん一人一人の良さや強みを進級とともにぜひアピールしてもらいたいと思います。そして、友人の良さや強みを理解する力もぜひ一人一人が育ててください。気持ちに余裕が生まれ、仲間を思いやる気持ちを養うことができます。そうすることで更に学校生活を楽しむことができると私は感じます。ぜひ、自分、仲間の良さを来年度も行うことを継続してください。令和 7 年度も素晴らしい仲間、先生方とともに手を取り合い、素晴らしい千城台西中学校を作り上げていきましょう。



【通知表について】

本日、通知表を配付しました。今回は後期と年間の成績が記載されていますので、ご確認ください。この機会に、一年間を通して身に付いた力や次年度の課題を明確にし、4 月から目標をもって新たな気持ちでスタートできるようにしましょう！

【離任職員について】

本日、離任式を実施し、10 名の職員が西中から異動することとなりました。これまで、保護者の皆様には、様々な面でご協力いただき、本当にありがとうございました。

なお、異動職員につきましては、本日配布しました文書でご確認ください。また異動先につきましては、後日、教育委員会 HP や新聞にてご確認ください。

【令和 7 年度着任式・始業式】

4 月 7 日 (月)

○登校 (旧教室へ)

○朝の会

○着任式・始業式

○学級活動

○入学式準備

部活動休養日



一年間を振り返って

5組代表 S.T.さん



今年度一年間を通して、5組は日々の生活や、様々な行事で団結力を高めてきました。苦手だったことにも「仲間や友達と一緒にならでできる」という気持ちをもってチャレンジする場面が多くありました。2月に行われた合同予餞会では、広いステージやたくさんの人が見ている中でも一年間で大きく成長した姿を見せることができました。しかし、授業では、なかなか集中できなかったり、先生から注意をうけたりすることもあり、来年度にむけて頑張らなければいけないことだと思いました。いよいよ4月からは2年生は最上級生、1年生は先輩という立場になります。新しく入学してくる1年生や、後輩の手本となる生活を心がけていきましょう。

1年代表 Y.K.さん

僕たち一年生はこの一年間で良い点と改善すべき点がそれぞれ見られました。まず良い点は2つあります。1つ目は、行事に進んで取り組めることです。一学年全体で行事の練習などに全力で取り組んでいたからです。特に予餞会は、3年生へ感謝の気持ちをもって発表することができました。2つ目は挨拶がよくできていることです。登校時や移動教室の時に元気よく挨拶をすることができました。挨拶はコミュニケーションの基本なので、これからも気持ちの良い挨拶を続けていきましょう。

一方で改善すべき点もあります。1つ目は、休み時間のテンションのまま授業に入ってしまう人がいることです。先生や他の人に迷惑をかけてしまい、注意されることがありました。2つ目は、勉強時間が少ない点です。毎日学習委員が行っている家庭学習チェックでは、3学年を比べた時に1年生が一番少なかったです。家庭学習を習慣化できるように少しずつ勉強していきましょう。

一年生は4月から先輩になるので、先輩の自覚をもち、良い点はお手本になるようにさらに伸ばし悪い点は少しずつ改善していけるようにしましょう。

2年代表 S.R.さん

二年生では、職場体験学習や自然教室など、様々な行事がありました。職場体験学習では、各事業所に分かれて仕事の内容を教えてもらい、実際に作業をさせていただきました。何もかもが初めての体験でしたが仕事のやりがいとともに働くことの大変さを学ぶことができました。自然教室では、実行委員が中心となり、二年生全員で協力しながら、時間や役割を意識した二泊三日の集団活動ができました。大自然と触れ合ったことで、楽しく、大きな学びのある行事になったと感じています。

それぞれのクラスを振り返ると、1組は男女共に仲が良く、レクや班活動の際に盛り上がることで、活気があります。改善点は、時と場合に応じて人との接し方を改めることです。2組は、4月の頃よりも、移動教室などの行動が早くできるようになりました。改善点は、次のことを考えて行動することです。3組は、部長や専門委員長などの役職にチャレンジした人が多かったです。改善点は、日常生活の中でルールを守る意識をもつことです。5組は、団結力を高め、「仲間や友達と一緒にならでできる」という気持ちをもってチャレンジすることができました。改善点としては、授業になかなか集中できないことがあげられます。

「楽しむとき」には、思いきり楽しめるところが、この学年の良いところだと思います。授業や学年レクの時には全員で盛り上がり、絆を深めることができましたが、休み時間などは落ち着きがなくて騒いだりしてしまうことが多々ありました。また、友達同士の言葉遣いがよくないと感じることもあります。「親しき中にも礼儀あり」。仲の良い友達でも、接し方をもう一度考えて、生活していきましょう。

四月からは、いよいよ最上級生になり、進路を考える学年でもあります。自分としっかり向き合い、家族や先生方の助言をいただきながら、自分たちの未来を決めていきましょう。

私たちの長所を生かし、仲間と協力し、何事にも全力で取り組み、後悔のない一年にしましょう。